

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 手足口病

定点当たり5.38人と、多い状況が続いています。感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染で、回復後も2～4週間程度、便中にウイルスが排泄されます。手洗いの励行、オムツの適切な処理など、感染予防対策を心がけましょう。

2 ヘルパンギーナ

定点当たり2.10人と、多い状況が続いています。手洗いの励行、オムツの適切な処理など、感染予防対策を心がけましょう。

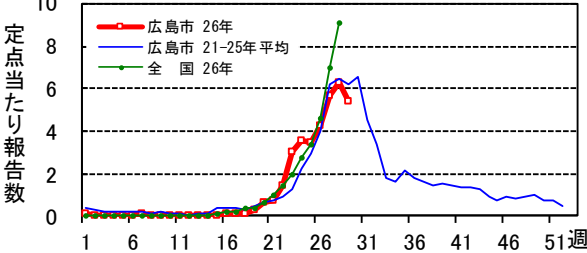
3 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり0.56人と、前週と比べて増加しました。全国では増加が続いており、注意が必要です。手洗いの励行、咳エチケット、換気など、基本的な感染予防対策を心がけましょう。

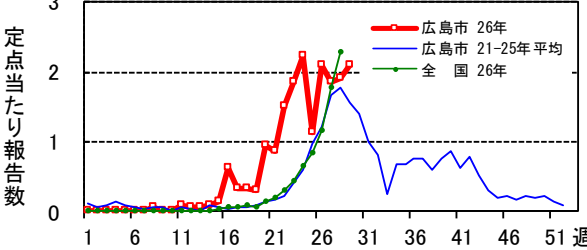
4 腸管出血性大腸菌感染症

6件の報告があり、今年の累計は39件となりました。感染予防のため、加熱が必要な食品は十分に加熱し、生野菜は十分に洗いましょう。また、調理の前、食事の前、トイレの後などは、せっけんと流水で手を洗いましょう。

手足口病の流行状況



ヘルパンギーナの流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
ARI	急性呼吸器感染症(ARI)	1986	58.41		→	小児科	突発性発しん	4	0.19	0.25	
	インフルエンザ	1	0.03	0.32			ヘルパンギーナ	44	2.10	1.56	↗
	新型コロナ(COVID-19)	19	0.56		↑		流行性耳下腺炎	1	0.05	0.07	
小児科	RSウイルス感染症	7	0.33	3.21		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	8	0.38	0.27			流行性角結膜炎	2	0.25	0.58	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	46	2.19	1.43	→	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	87	4.14	3.73	↗		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
	水痘	3	0.14	0.14			マイコプラズマ肺炎	8	1.33	0.59	
	手足口病	113	5.38	6.19	↘		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.65			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

急性呼吸器感染症(ARI) 定点数(内科・小児科)	34
小児科 定点数	21
眼科 定点数	8
基幹 定点数	6

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	6	77	20歳代・推定感染地域: 国外・2人、 20歳代・市外・推定感染地域: 国外・2人、 30歳代・推定感染地域: 国外・1人、60歳代・1人
3	腸管出血性大腸菌感染症	6	39	10歳未満・O157・2人、10歳代・O157・1人、 20歳代・O103・推定感染地域: 国外・1人、 30歳代・O157・推定感染地域: 国外・1人、 40歳代・O血清群不明・1人
4	レジオネラ症	2	15	40歳代、60歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			急性呼吸器感染症 (ARI)	インフルエンザ	新型コロナウイルス (COVID-19)	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
報告数	広島市	第25週	1,859	-	11	13	17	42	93	4	72	-	7	24	-	-	-	-	-	1	-	-	-
		第26週	1,779	-	11	6	14	53	103	18	90	1	4	44	-	-	2	-	-	2	-	-	-
		第27週	1,897	7	9	5	6	49	124	5	120	1	4	39	-	-	5	-	-	1	-	-	-
		第28週	1,864	2	8	6	11	46	114	13	132	-	1	40	1	-	8	-	-	5	-	-	-
		第29週	1,986	1	19	7	8	46	87	3	113	-	4	44	1	-	2	-	-	8	-	-	-
定点当たり	広島市	第25週	54.68	-	0.32	0.62	0.81	2.00	4.43	0.19	3.43	-	0.33	1.14	-	-	-	-	-	0.17	-	-	-
		第26週	52.32	-	0.32	0.29	0.67	2.52	4.90	0.86	4.29	0.05	0.19	2.10	-	-	0.25	-	-	0.33	-	-	-
		第27週	55.79	0.21	0.26	0.24	0.29	2.33	5.90	0.24	5.71	0.05	0.19	1.86	-	-	0.63	-	-	0.17	-	-	-
		第28週	54.82	0.06	0.24	0.29	0.52	2.19	5.43	0.62	6.29	-	0.05	1.90	0.05	-	1.00	-	-	0.83	-	-	-
		第29週	58.41	0.03	0.56	0.33	0.38	2.19	4.14	0.14	5.38	-	0.19	2.10	0.05	-	0.25	-	-	1.33	-	-	-
	全国	第27週	50.86	0.12	1.47	0.37	0.45	2.05	4.45	0.32	7.03	0.06	0.33	1.77	0.05	0.02	0.48	0.01	0.05	0.26	0.01	0.04	-
		第28週	52.25	0.13	1.87	0.43	0.40	1.89	4.29	0.38	9.12	0.08	0.34	2.29	0.05	-	0.55	0.02	0.05	0.26	-	0.02	-

■ 病原体検出状況(ARIサーベイランス) 感染症発生動向調査に基づくARI病原体定点医療機関からの搬入分のみ掲載

検体採取週	検査検体数	陽性検体数*	インフルエンザウイルス A/H3N2	インフルエンザウイルス AH3	B型インフルエンザウイルス (ビクトリア系統)	B型インフルエンザウイルス (山形系統)	新型コロナウイルス (SARS-CoV-2)	A型RSウイルス	B型RSウイルス	ヒトメタニューモ ウイルス	パラインフルエンザ ウイルス1型	パラインフルエンザ ウイルス2型	パラインフルエンザ ウイルス3型	パラインフルエンザ ウイルス4型	ライノウイルス	エンテロウイルス	アデノウイルス
第24週	13	8								2	1		1		2	1	2
第25週	14	8								3	1		1		3	4	1
第26週	15	11					1			1	3		3		3	2	3
第27週	15	11	1							4	2		2	1	3	1	1
第28週	12	11								2			2		7	1	2

* 同一検体からの複数ウイルス検出例を含む(検査: 広島市衛生研究所)

詳しくはホームページで [広島市 病原体](#)  [検索](#)

【参考】海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！

夏季休暇を利用した海外渡航などにより、国内外の人の移動が活発になります。海外では、日本で感染しないような感染症にかかることがあります。安全で快適に旅行し、帰国できるよう、感染症予防を心がけてください。

渡航先で流行している感染症の情報を事前に入手し、注意すべき事柄を確認しましょう

海外へ渡航される皆さまへ！(厚生労働省検疫所)
https://www.forth.go.jp/news/20220722_00001.html



海外での感染症予防のポイント

- ◆ 生水・氷・カットフルーツの入ったものを食べることは避けましょう。
- ◆ 食事は、十分に火の通った信頼できるものを食べましょう。
- ◆ 蚊・ダニに刺されないように、服装に注意し、必要に応じて虫よけ剤を使うなどしましょう。
- ◆ 動物にむやみに近寄ったり、触らないようにしましょう。



【参考】
海外に行く場合は、感染症予防も忘れずに！(広島市)
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/medical/1021213/1027974/1022982.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/living/eisei/1003071/index.html>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp